

ちかみらい通信

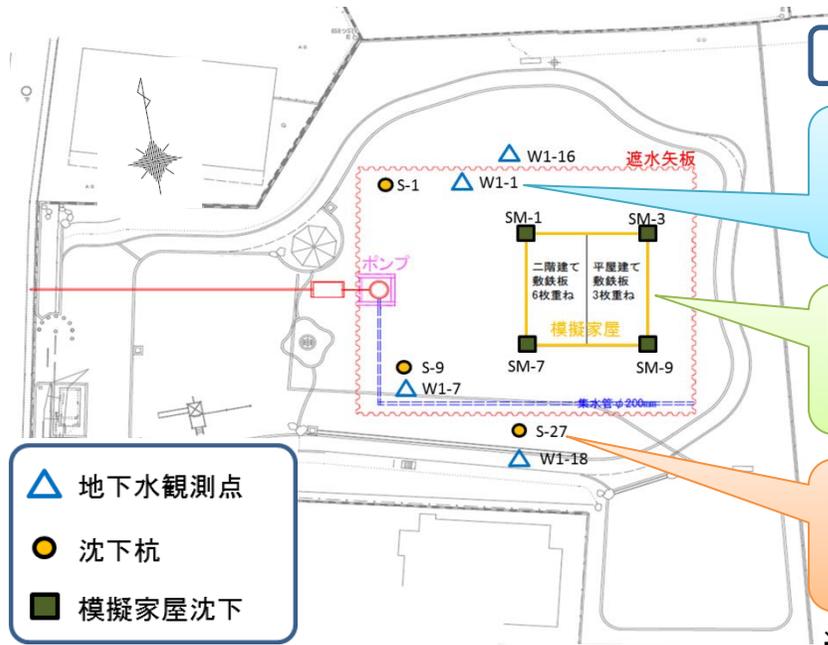
～液状化に強いまちを目指して～

熊本市では、近見地区において「宅地液状化防止事業」の検討を進めています。事業について広く市民の皆様にご覧いただくため、熊本市宅地液状化防止事業情報誌として「ちかみらい通信」を進捗にあわせて発行し、情報の共有に努めてまいりたいと思っております。

※5月12日、16日に開催しました実証実験の現場見学会には多くの方々にお越しいただき、ありがとうございましたm(_ _)m



今回は、実証実験の途中経過についてお知らせいたします。



平成30年6月4日の観測結果です

【地下水位】

- ・矢板内:-1.3m
- ・矢板外:-0.08m

【模擬家屋の沈下】

- ・北側:-4mm(最大)
- ・南側:-14mm(最大)

【地表面の沈下】

- ・矢板内:-23mm(最大)
- ・矢板外:-1mm(最大)

地下水位の状況について、矢板内は降雨による変動はあるものの、低下傾向にあります。矢板外の地下水位は、わずかに低下しています。

※数値は実験開始前からの変位量

【Q&A】

- Q. どのような状況で液状化が発生するのか? → A: 地下水位が高く、緩く堆積した砂地盤等で、強い地震や継続時間の長い地震が起こると発生します。
- Q. 実証実験で何を確認しているのか? → A: 地下水位を低下させる対策工事を行った場合の家屋や地表面の影響を確認し、この工法が近見地区に適用できるかを検討しています。

【宅地への支援制度】 ●熊本市宅地復旧支援事業

上記の事業では、「宅地地盤復旧工事」、「家屋傾斜修復」、「新築・既存の地盤改良工事」の補助金制度により被災者の方々へ支援を行っております。詳しくは、右記問合せ先まで。

【問合せ先】 ◇熊本市 震災宅地対策課

熊本市中央区花畑町10-34 熊本花畑ビル3階 TEL:328-2966

mail: shinsaitakuchi@city.kumamoto.lg.jp

液状化に関する情報を熊本市ホームページに掲載しておりますので、こちらも是非ご覧ください。熊本市 液状化情報 で 検索